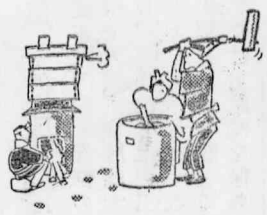
発行所
鹿児島県大根占町役場
電話大根占1番 69番
発行人
遊喜半次郎
印刷所
大根占町神之浜
三開商事印刷所
電話70番

今月の行事



1日　世界農林業センサス準備調査実施
2・3日　決算特別委員会
16日　仔豚せり市
18日　選挙管理委員会
下旬　町議会定例会招集
農業委員会
※月間
公給領収証完全交付運動
歳末貯蓄運動月間
歳末助け合い運動月間
森林火災月間
歳末防犯、年末年始の交通事故防止月間
歳末正量取引月間

鳥浜海岸は年度内に着工

助役の上京報告記

このたび、鉄道、道路、港湾問題などの用務で上京いたしましたので、そのもようを報告いたします。

総体の印象といたしましては、伊勢湾台風の影響が大きく、公共事業、災害復旧工事ともに来年度以降は余程努力しなくては予算の裏付けをしてもろうことが困難になってきたということであります。

以下、個々の問題について折渉の経過を報告いたします。

※国鉄高須―川北線を調査線に編入することについて

鉄道を敷設されるためには、最初建設予定線に編入し、更に予定線の中から調査線（予算を計上して調査を行う）、次に建設線（実施）と順次編入されることになります。

高須――川北線は現在建設予定線であるので調査線に編入してもろうよう鹿屋市、肝属郡全体の問題として運動が行われているもので、今回も合同で各方面に陳情いたしましたが、見とおしは必ずしも楽観を許されず、引きつづき運動をつづけねばならないものと思います。

※国鉄バスの根占乗り入れについて

運輸省としても結論を出さなければならない段階となっており、当局で考えられている解決策は、

1、三州バスは袴腰まで乗り入れる
2、国鉄バスは鹿屋、根占まで乗り入れる
2、垂水汽船バスは志布志まで乗り入れる

以上を三者が了解すれば解決するそうであります。

しかし、三州バス側が全面的に受諾するかどうかは問題であり、私どもとしては運輸省当局の英断を要望した次第であります。

※鳥井戸海岸堤防の修築工事について

弓場下海岸は港湾区域である関係から運輸省所管、鳥井戸以南は建設省所管となっています。従って弓場下の方は大根占港の局部改良工事、鳥浜の災害復旧工事の関係で、二～三年後になる見込であります。

鳥井戸海岸の方は今回も県当局の後押しもあって大体三五年度から三ケ年計画で着工されるのではないかと明るい見とおしを得ました。実現すれば大橋下あたりまでできるものと考えております。

※山ノ口海岸堤の修築工事について

三四年度災害として査定に提出することになりますが、緊急工事として本年度に着工するということはむづかしいようであります。

※鳥浜海岸の災害復旧工事について

これは十月の災害査定で認承されており、緊急工事として工事実施を要請しておりましたが、前田代議士の御協力もあって三四年度中に一部着工できるものと期待しております。

※県道鹿屋――佐多線改良工事について

現在実施中でありますが山ノ口方面は中止になるのではないかという話もあり県道路課の山田補佐と同道陳情の結果、少額づつでも三五年度も継続するとの確約を得ました。

なお、舗装工事の延長も要請しましたが、これは仲々楽観を許さず、県とタイアップして運動しなければならないと思います。

※大根占港の修築について

三十四年度は四五〇万円で防波堤一三米の延長工事中ですが、さらに防波堤二〇米の延長と防砂堤のカサあげをしないと充分でないのでこれを実施してもろうよう要請しました。

これには工事費約一千万円を要する見込みで、県としても早く完成させて燈台をつけてもらいたいとの意向で三五年度までで完成させたいとのことで、うまくゆくのではないかと考えております。

助役　坂元左武郎

公営住宅20戸建築を承認

才九回臨時町議会

十一月二十五日、第九回臨時町議会が招集されました。議案は公営住宅の請負契約の承認がおもなものでありました。

議案七二～七五号
公営住宅建築工事の請負契約締結について――原案可決

一、第一種五戸
第二種一戸
工事費一五九一千円
建築場所　神川中学校上
請負者　桑原組
二、第一種　五戸
工事費一四〇〇千円
場所　木原
請負者　矢崎組
三、第二種　五戸
工事費一〇八〇千円
場所　木原
請負者　徳留組（根占町）
四、第二種四戸
工事費　八三三千円
場所　池田
請負者　小梅枝組（田代村）

議案七六号　予算外義務負担行為の議決について――原案可決

※大根占水田地区の区画整理事業の計画設計を県土地改良事業団体連合会に三十四年度以降年次計画で総額四十八万円で委託しようとするもの

あわただしく暮れて行く師走の夜の一こま、静かに越し方を振り返って、

「経営計画や家計簿を見つめて、満足そうな笑いにつゝまれていらっしゃる御家庭」もあり又、「今年しやどうも、思わしくなかった、何が原因だろう」…と帳簿をかこんで、来年のことまで話し合っていられる御家庭もあると思います。

かと思えば、

「しっかりした経営の設計もなく、行きあたりばったりの経営……そして、何を、どう使い、どれが、どんな収支になっているのか分らない家計のやり繰り……反省のしょうもなく、唯莫然と不運を悲しんでいらっしゃる御家庭」も決して少なくないのでは、ないでしょうか。

あわたゞしい師走の日々は、私共のこの町でも、悲喜交々、世は様々の社会模様を織りへなしながら暮れて行く訳です。

さてこの三通りの生き方の内

「あなたは、どんな暮しを選ばれますか」と問えば、みなさん、きっと「分っているぢやないか」と答えるでしょう。新生活は、こうした「私共が、自からの反省、批判によって、正しいと思い、良いと信ずる事を、信念と勇気をもって、行ってゆく生活」だと思います。そして、同じ理想をめざして、お互いが協力して努力することを新生活運動と言っています。年末年始の新生活運動も、今年は新しい角度から、より深く、更に強く推進して行きたいと思います。次に掲げる七項目は、皆さんの与論調査の結果を基礎とし、社教委、婦人会、その他の真剣な話し合を経て、出来上った町民の共通課題とも云うべき事項です。

◇◇しあわせのかぎはここに◇◇

予算生活と
家計簿記帳
を実行しよう。

皆さん、今度こそは、「自からの幸せと社会の福祉をかちとる為に、真剣にこの課題と取組み、実践して行こうではありませんか。」

一目標

1、自主的、民主的で協調性のある町民となる
2、経済生活の向上を図る
3生活の合理化を推進する

二、実践項目

1、生活設計の確立を期し予算生活と家計簿記入を実行して、目的貯蓄を推進しましょう。
2、時間を尊重し、夜の訪問は、九時迄とする
3、健康で文化的生活環境を作ろう。
4、虚礼的な贈答や挨拶廻りを止めて、助け合い運動に協力しましょう
5正月には、各戸もれなく、国旗を掲げ、門松は、枝松とし、料理は、二品以内としましょう。
6年始会は、部落毎に行い、近親間の回礼は、三日以内にすませましょう。はしご酒は、止めましょう。
7、七草祝は、部落婦人会で主催し、子供本位の意義ある祝をして上げょう服装は、学童服としましょう。

年末年始は、人々の気もあわただしく、空気も乾燥していて火事も起りやすいものです。

いくら忙しくとも、焼けてしまえばいくら働いても文字どおり灰になります。

とくに火の元には

御用心

☆冗談じゃありません
「こっちの身にもなってください」

昭和15年生れの人へお知らせ!!

町公民館では、来春の成人式参加者を各部落長を通じて調べています。洩れていると思われる方は、直ちに、部落長に届けて下さい。

※昭和35年成人者とは、昭和15年内に生れた方です。

図書室だより

新刊が入りました

町公民館では、町民皆さまの、教養向上の一助にと盛んに図書貸出しを実施いたして居ります。本年度も、現在約二万円近くの図書を購入して、御利用をお待ちして居ります。

◎貸出期間は五日間但し団体貸出しは二十日間◎貸出台帳に記名押印しますので印鑑を忘れないように持参下さい。

尚主な最近購入図書名を挙げますと次の通りであります。

農業その他産業関係

著者名　図書名
藤井健雄　蔬菜(1)
竹内芳太郎　農家の台所
岩崎藤助　柑橘栽培法
松丸志摩三　村の二三男

著者名　図書名
松原茂樹　野菜の促成
早熟抑成
近藤康男　貧しさからの解放
松丸志摩三　青年運動と村作り
浪江　虔　農村教育の砂漠
※青年向
須藤克三農村の人生ノート
求井誠一芳乃　長崎の鐘はほゝえむ
岩倉政治農村青年の生き方
須藤克三　農村のサークル活動
安本末子　にあんちゃん
部上円治　つづり方兄弟

※一般向
松本清張　蒼い描点
大谷藤子　青い果実
三島由紀夫鏡子の家
井上　靖　朱い門
菊村到　あゝ江田島
武田泰淳　森と湖のまつり
大江健三郎　われ等の時代
読売新聞社　現代夫婦読本
伊藤正徳　帝国陸軍の最後
大江健三郎　夜よゆるやかに歩め
筑波常治　破約の時代
五味川純平　自由との契約
小島政二郎　円朝上下
古畑種基　今だから話そう
ほか多数在庫して居ります
遠慮なく申出で下さい。

警察広報板

災難は思いがけない時に起るものです。

今年は心配していた台風の被害もなく又五年続きの豊作で街行く人の顔も明るく正月を間近に控え一年のしめくくりで職場も家庭も活気づいてまいりました。毎年この時は泥棒のかせぎ時で昼間の疲れでぐっすり寝込んでいるところをねらう「忍込み」、留守にした家をねらう「空巣ねらい」や「スリ」の被害が多くなります。その被害の原因は相変らず家を開け放しのまま留守にしていたもの、雨戸をしめただけで錠がないもの、戸締りをしないで入られたのが全体の半数以上もしめています。そこでもう一度わが家の盗難予防について話し合いおもいがけない被害にかからないようにしたいものです。

◎戸締りを確実に

まず鍵をかける工夫が大切で戸締りが簡単にできるように例えば雨戸、ガラス戸などには人目につかないところに釘を差込んでおくと、もっともききめがあります。一家揃って出かける時は戸締りには特に念を入れ、隣近所に留守を頼んでおくことが大切です。

◎外は明るく内は暗く

「忍込み」の泥棒は暗がりをよって動き回るので家の囲りや街や部落の中を明るくすることが泥棒の動きをにぶらせることになります。その上屋内が暗くて錠が確実にかけてあれば寄りつくすきがありません。おやすみ前には必ず責任者をきめて、戸締りと屋内を暗くして外からのぞき見のできないようにする工夫が必要です。

◎現金や貴重品は分けてしまうのが安全

万一の場合を考えて、たくさんの現金や貴重品をタンスや机のひき出しにまとめておくことは危険です。誰も気がつかないようなところに分けてしまうのが安全です。

◎被害を受けたらすぐ警察へ

災難はおもいがけない時にうけるものです運悪く被害にかかったときは現場はそのまゝにしてすぐ警察へ届けて下さい。お互の注意と用心で盗難をなくして全部の家庭がそろって楽しい明るい平和な正月が迎えられるよう協力して下さい。

――大根占警察署

菜種

先月号でも御知らせ致しました通り移植栽培で定植のすんでいないものは出来るだけ早目に今月十日頃までには終る様にする。定植の時期が遅れると収穫期に雨に逢い減収の原因となる。肥料と窒素過多にならない様充分注意する（施肥例は先月号参照）

尚移植栽培で早く定植したものは追肥土寄中耕等の作業を遅れない様計画的に進めたい

直播栽培では間引竺勿論追肥中耕土寄等遅れない様注意する

むぎ

種播のすんでいないものは出来るだけ早目にすませるこの場合種子を浸種して芽出播をすると発芽を二三日早める事が出来るから（ほ場の湿気に注意）是非やりたい

播種が遅れると自然収穫が遅れ菜種全様減収する

尚例年十二月は幾分雨が多く湿害を起し易いから排水には充分注意する

甘藷

貯蔵用のもので収穫のすんでいないものは降霜前に是非収穫を終ること

寒気がひどい場合や降雪の場合は莚等で覆をして被害を防ぐ、貯蔵中の温度は十三度位が最適であるから保温には充分注意する。

農家簿記の記帳について

12月の農作業

営農相談室

本年一月から十二月までの一年間欠かさず農家簿記の記帳をされた方は愈々決算の時期です免角師走は気分的にも落付が無く又毎日多忙ですから無理の場合は来年一月早々決算が出来る様準備しておいて下さい。

年間の総決算です余剰が多い場合は固定資産の増加も必要ですが家族の慰安も忘れないで下さい。

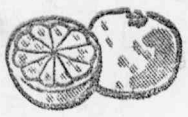
本年記帳されなかった方は来年は是非実行してみて下さい。習慣となれば面例でもなくなりまし、面白味も出て来ます。

年間の経営が黒字になるのか赤字になるのか判らない経営程味気無いものはない筈です。

簿記の記帳が済んで余部の無い方、又、来年から新しく記帳される方で簿記の必要な方は農業委員会事務局か改良普及員に御相談下されれば一部一三〇円で準備してありますし記帳の方法も御相談に応じます。

記帳の初めの時期は一月が一番都合の良い時期です是非来年から記帳してみて下さい。

円芸ニュース



◎さやえんどうの出荷

あわただしい師走となると仕事が多く、つい野菜類の手入れを忘れがちになるが、ちょっとの暇に水田に作られた玉葱や葉葱、かんらん等の除草追肥、薬剤撒布、あるいは寒風を防ぐ、防風垣等の設置を怠らぬようにいたしましょう。

今月は手入れの面は書かずに、さやえんどうや、胡瓜、みかんの現在の状況を述べてみます。

現在までに十一月中に三回農協よりの共同出荷をいたしましたが、なか〳〵高価に販売されているようです。少面積の栽培者も少しづつでも農協に出荷して下さい。収穫は露のないときにし、病虫害や不良なものは除いて持って行かれるように今までは五日おきに出荷していますが今からの出荷日は後で農協で決定するそうです。

◎胡瓜半促成の播種

本年度本町で約千坪位の栽培面積で大根占地区は十二月七日、神川地区は十二月五日と十日に播付けするように決定し、今準備中です太陽熱だけで温度を保ち育苗する方法なので管理は周到に且つ綿密にせねばなりません。現在まで床上を作り上げてほとんどクロールピクリンで消毒を終り播箱を準備してあります。

◎みかんの本年度の新植状況

十一月十日農協より薩摩郡東郷村の県指定育苗のみかん苗をトラック一台三輪車一台で取りに行き十一日に各新植者に配分植付けを行った。ほとんど定植穴の未完成のために一応仮植したのであるが冬季の農閑期を利用して植穴堀りを有機物の投入を終り来年五月か十一月には定植するように奨めている。町全体でぽんかん千六百本（四町五反）温州九百本（二町）早生温州五百五十本（一町四反）夏橙七百本（二町）の十町歩位の新植になるが産地化の線からみれば五十町歩位は必要であり、今後面積拡大をはからねばならないと思います。

密植造林を推進

植林者へのお知らせ

来年春植造林の苗木の植栽本数が密植造林推進のため左記のように変更になりました。

樹種	植栽間隔	一町歩当り植栽本数	備考
すぎ	五尺五寸	三、五七〇本	松造林の内六割植栽の事
まつ	五尺	四、三二〇本	松造林の内四割殖栽の事
まつ	四尺五寸	五、三三〇本	
ひのき	五尺	四、三二〇本	

以上の植栽本数は県の造林規約に基き変更されました。

なされた方は、右の本数に該当するだけ苗木を植えねばなりませんので、不足本数は早く森林組合に申し込んでください。苗木は県の指定苗を規約の本数以上植栽しない場合は補助はありません。また昭和三十五年度植栽より自家生産苗はすべて認められませんので来春山引毛苗の床替等はやらぬようにお願いいたします

（森林組合）

米は全部政府に売りましょう

このことについて十一月三十日会合が催され、今後の集荷について警察署もヤミ米取締を常時行うことになりましたので違反者等の出ないよう各自の自しゅくを要望いたします。

なお、警察署の取締りに呼応して集荷団体、役場、食糧事務所が督励班を組織して年内二十五日までに各農家を訪問して、更に出荷を要請することになりましたので、消費者、生産者を問わずヤミ米追放にご協力を戴き余剰米は全部政府に売り渡してください。

ヤミ米防止取締期間

十一月二十五日から

翌年一月二十二日まで

「愛の一円塔」建てる

町婦人会で決める

町婦人会では、去る十一月三十日役員会を開き、婦人会活動月内の歩みと婦人学級運営状況等について、反省の話し合いをした後、本年度年末年始の新生活運動について協議した。

その結果、本年度は、他機関団体と密接に連繋して実践項目を強力に推進する。特に

1、家計簿記入を徹底するため、家計簿の共同購入、記帳講習会の開催、家計簿コンクールの開催をなす

2、虚礼的な贈答や挨拶巡りなどを止めて、助け合い運動に協力するため、町内九ヶ所に「愛の一円塔」を設置する

3、年末年始の機会をとらえ、衛生的で、明るい生活環境を作る

等に、努力することを、申し合せた。

☆実感（歳末助け合い運動十二月上、中旬）

「仲間にお取次いたします……」

畜産グループ続々結成

最近、牛、豚などの値上りと、甘藷の値段が安いため、養畜熱が日増しに盛んになっています。そして注目すべきことは、個々の生産からグループで共同研究共同販売へと進んでいることで、すでに池田、神川上、皆倉、塩屋、木場、山ノ口、城元など同好会や生産組合が誕生しています。

木場の畜産同好会では、婦人の会員が多く、仔豚も市場で共同購入していますが、各グループとも、先進地視察や飼料の共同購入、研究会の開催など活潑に活動しており、甘藷下落をはねかえす経営対策として期待されています。

総代金7762万円

葉たばこ収納終る

本年度の葉たばこ収納は十一月十七日までで全部終りましたが、台風や天候不順にたたかれて、成績は例年をやや下まわりました。

◎収納実績

耕作者　四七二人

面　積　一〇五町七反

総量目　二三万六千キロ

総代金　七七六二万四千円

反当量目　二二三キロ

〃代金　七三四一円

一キロ当代金　三三九円

改良団別反当最高

皆倉改良団　八五七六九円

4ケ町村青年体育大会開く

南大隅四ケ町村青年団体育大会は、この程南日本新聞社後援により根占中学校グランドでひらかれた大会に先だち、南大隅四ケ町村青年団連絡協議会結成準備会を行い、「交通、産業、文化に多くの共通点をもつ大根占、根占、佐多、田代四ケ町村の団員の親睦と団結を固め、地域の開発を促進する」ことをきめた。

このあと各種の競技やマスゲームなど賑やかにくりひろげ、楽しい一日をすごした。

協り青よ町だ

私たちの青年団運動も大きな転機に立たされている今日、青年一人一人が充分納得のいく運動をして、一層もり上げて行くべき組織の再検討を行う必要があります。そこで、今回団員登録を早急に実施し、団員に組織の在り方を正しく認識してもらい、今後の青年団運動を展開したいと思います。未提出部落団は調査の上、早急に公民館気付、町青協会長あて、提出して下さい。

団員登録について

大久保部落は11月28日100％完納の一番乗りをしました。

税金は年内にすませて 明るい正月を迎えましょう

今月は、固定資産税4才期の納期です

34年度分納税状況

11月30日現在

区分 部落	調定済額	収入済額	収入未済額	収入歩合 今月分	収入歩合 前月分
麓	654,282	314,860	339,422	48	37
弓場下	74,250	58,070	16,180	78	60
鳥一区	119,760	62,110	57,650	52	49
〃二区	45,576	12,290	33,286	27	21
〃三区	71,060	39,360	31,700	55	43
木場	230,220	70,260	159,960	30	24
大橋上	117,040	69,020	48,020	59	44
〃下	68,670	33,380	35,290	49	34
木原	265,080	145,120	119,960	55	47
寺前	189,220	116,200	73,020	61	58
山ノ口	163,060	105,150	57,910	64	61
中西	24,350	8,730	15,620	36	24
山添	39,100	16,430	22,670	42	23
計	2,061,668	1,050,980	1,010,688	51	42
神一区	126,220	97,750	28,470	77	66
〃二区	178,020	111,710	66,310	63	55
本町	166,405	128,785	37,620	77	68
京町	153,140	121,360	31,780	79	65
栄町	335,740	125,860	209,880	37	29
旭町	194,556	95,440	99,116	49	40
塩一区	231,830	75,140	156,690	32	25
〃二区	388,700	202,392	186,308	52	49
城ケ崎	41,110	19,780	21,330	48	43
瀬戸山	401,380	164,150	237,230	41	31

区分 部落	調定済額	収入済額	収入未済額	収入歩合 今月分	収入歩合 前月分
六反田	393,191	301,630	91,561	76	54
中園	243,320	111,550	131,770	46	41
宮脇	226,474	103,840	122,634	46	32
上之宇都	346,180	225,020	121,160	65	44
計	3,426,266	1,884,407	1,541,859	55	44
鳥浜	658,870	390,240	268,630	59	48
城	160,220	75,930	84,290	47	23
神川上	424,063	95,020	329,043	22	20
〃中	350,228	127,366	222,862	36	27
〃下	119,773	24,050	95,723	20	18
〃浜	247,604	92,500	155,104	37	28
皆倉上	235,790	75,714	160,076	32	23
〃下	206,470	72,810	133,660	35	19
神川中原	141,780	55,010	86,770	39	24
桜原	119,050	87,200	31,850	73	60
計	2,663,848	1,095,840	1,568,008	41	31
松坂	41,500	22,450	19,050	54	51
毛下	77,222	40,820	36,402	53	38
笹原	301,008	84,200	216,808	28	16
半ケ石	382,495	90,880	291,615	23	21
川南	281,600	188,480	93,120	67	48
川北	208,920	171,770	37,150	82	53
白井	77,330	48,120	29,210	62	51
安水	107,340	68,830	38,510	64	52

区分 部落	調定済額	収入済額	収入未済額	収入歩合 今月分	収入歩合 前月分
壱崎	88,760	53,140	35,620	60	12
大久保	154,550	154,550	0	100	60
馬中原	53,390	23,110	30,280	43	22
段中野	149,920	66,440	83,480	44	26
計	1,924,035	1,012,790	911,245	53	35
笑喜上	104,390	53,580	50,810	51	35
〃下	53,960	11,190	42,770	21	9
大尾	51,000	28,780	22,220	56	35
落河	82,590	30,850	51,740	37	36
才原	131,180	95,110	36,070	73	44
宿利原	165,250	88,540	76,710	54	29
牧原	62,440	26,860	35,580	43	38
協和	60,870	22,000	38,870	36	20
岩元	60,050	47,960	12,090	80	75
命苦	133,497	59,945	73,552	45	39
厚ケ瀬	183,066	37,640	145,426	21	19
計	1,088,293	502,455	585,838	46	33
他町村	132,519	49,200	83,319	37	39
商協	722,210	409,830	252,380	57	42
樟脳	268,830	203,996	64,834	76	62
計	1,123,559	723,026	400,533	71	46
合計	12287669	6,269,498	6,018,171	51	39